【表紙】

　梵鐘御取調書上帳

　　　　　多羅尾久右衛門当分御預り所

　　　　　　　河刕丹北郡三宅村

　　　　　　　　　　真言宗無本寺

　　　　　　　　　　　　　　　梅松院

　在来　　　　　　　　　　長　三尺六寸五歩

貼り紙部分(別記)

一、梵鐘　　　　　　　　　差渡　弐尺五寸

　　　　　　　　　　　　　厚　　弐寸六歩

　　　右ニ

　　　　　願以此功徳　普及於一切

　　　　　我等与衆生　皆共成佛道

　　　　　諸行無常　　是生滅法

　　　　　生滅々己　　寂滅為業

　　正徳元辛卯天九月朔日

　　　　　　　　河刕丹北郡三宅村

　　天神社僧　　　　　　　　梅松院

　　　　　　現住菩薩沙弥玄照

　　　　　　　再与施主　當村中

右者当村御料私領入組氏神除地境内ニ有

　之古来より十二時之時之鐘ニ相用申候、尤檀

　越之義者当村ゟ寄進ニ御座候而村持

　御座候、以上

右之通相違無御座候、以上

　　　　　　　多羅尾久右衛門当分御預り所

　　　　　　　　　河刕丹北郡三宅村本郷

　安政三辰三月　　　真言宗無本寺

　　　　　　　　　　　　　　　梅松院

　　　　　　　　　　　　　　　看住

　　　　　　　　　　　　　　　　　慈門㊞

信楽

　 御役所

【貼紙部分】

但

　米七石　田地作徳米有之

　　　内　米四石　宮守并燈明料同三石　鐘築料